

恵庭市長定例記者会見

日時：令和8年3月24日(火)15時

会場：第2・3委員会室

【 次 第 】

1. 開 会

2. 発 表

- | | |
|------------------------------|-------------|
| ① 全国花のまちづくり恵庭大会 | ・・・・・・・・資料1 |
| ② 恵庭市中小企業者等従業員資格取得支援モデル事業の実施 | ・・・・・・・・資料2 |
| ③ （仮称）島松地区複合施設愛称募集 | ・・・・・・・・資料3 |
| ④ エコバス C・D コース本格運行 | |
| ⑤ 休日交付窓口の見直し | |
| ⑥ 障がい者相談支援事業の運営体制 | |
| ⑦ 重点支援地方交付金による低所得世帯支援 | |
| ⑧ 令和8年度 恵庭市行政組織機構 | ・・・・・・・・資料4 |
| ⑨ 恵庭市高等学校等奨学金制度 | ・・・・・・・・資料5 |
| ⑩ 学校給食費の負担軽減 | ・・・・・・・・資料6 |
| ⑪ 鈴木吾郎氏による美術品の寄贈 | ・・・・・・・・資料7 |

3. 質 疑

4. 閉 会

資料①

第32回

全国

花の まちづくり

恵庭大会

はなふる恵みの庭 いま、花のはなしをしよう

令和8年

6月27日(土)・28日(日)

式典会場

恵庭市民会館

現地見学会

花の拠点 はなふる及び恵庭市内

主催

恵庭市

第32回全国花のまちづくり恵庭大会実行委員会
花のまちづくりコンクール推進協議会

第32回全国花のまちづくり恵庭大会実行委員会

北海道恵庭市京町1番地

TEL.0123-33-3131(内線:2525)



協賛



中道リース株式会社



恵庭まちづくり協同組合



総合建設コンサルタント
株式会社 ドーコン



北海道日本花の会



大和リース株式会社



SECOM セコム株式会社



王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社



恵庭市花苗生産組合



恵庭造園業組合



北海道コカ・コーラボトリング株式会社



第32回
全国

花のまちづくり

恵庭大会

資料①

はなふる恵みの庭 いま、花のはなしをしよう

令和8年 6月27日 土

大会式典

会場 恵庭市民会館 大ホール

時間 13:15～17:00 定員 約600名

参加費 参加費無料 事前申込必要

オープニングアトラクション

恵庭岳太鼓保存会 演奏

講演会

テーマ 全国を駆け回る私が見た
コミュニティガーデンのヒミツ

講師 NPO法人 Green Works
代表理事 牧野 ふみよ氏



事例発表

恵庭市及び他市町村で「花のまちづくり」に取り組む
住民・団体、教育機関等による各種事例の発表

●東神楽町 ●恵庭市立恵み野中学校 ●(仮称)花と緑の文化センター準備会

トークセッション

テーマ 「今、花のまちづくりの未来を話そう」

登壇者 恵庭市の「花のまちづくり」関係者など

次期開催地挨拶

京都府亀岡市(令和9年開催地)

交流会

会場 花の拠点 はなふる

時間 18:00～19:30 定員 約100名

事前申し込み 参加費6,000円/1名 事前申込必要

歓迎アトラクション/市内団体の活動紹介/次期開催地PR ほか

令和8年 6月28日 日

現地見学会

会場 花の拠点 はなふる・恵み野エリア・市内花苗生産事業所

時間 9:00～12:30 定員 約70名

参加費 2,000円/1名 事前申込必要

※バス2台での運行となりますので、ご注意ください

花の拠点はなふると恵み野地区を巡るツアー

添乗ガイド 恵庭花のまちづくり推進会議 恵庭市フラワーマスター協議会
会長 内倉 真裕美 会長 土谷 美紀

見学先

●花の拠点はなふる
7つのテーマガーデン

●恵み野エリア
花さんぽストリート/オープンガーデン

●市内花苗生産事業所



同日開催



恵庭市最大の花イベント

ガーデンフェスタ恵庭2026

第37回恵庭花とくらし展



- 花の大抽選会
- フラワーマーケット
- キッチンカー
- ステージイベント
- 植栽体験・ワークショップ



恵庭市へのアクセス

JR線

新千歳空港駅 13分
札幌駅 24分
小樽駅 1時間
旭川駅 2時間
函館駅 3時間30分
釧路駅 3時間50分

恵庭

マイカー

新千歳空港 30分
札幌 46分
小樽 1時間10分
旭川 2時間15分
函館 3時間55分
釧路 4時間

恵庭

市内エコバス

恵庭駅を中心に幅広く
循環するコミュニティバス。



えにわコミュニティバス

空路

東京(羽田) 1時間30分
大阪(関西) 1時間45分
名古屋 1時間40分
福岡 2時間10分
仙台 1時間10分

新千歳空港

大会へ参加される方は事前にお申し込みください

申込受付

3月2日～

【先着順】

申込先・宿泊等に関するお問い合わせ先

近畿日本ツーリスト株式会社 札幌団体旅行支店
『第32回全国花のまちづくり恵庭大会』担当デスク

TEL:011-280-8855

営業時間:平日10:00～17:00(土日祝日除く)

E-mail: s-mice@or.knt.co.jp



令和 8 年度

恵庭市中小企業者等

従業員資格取得支援 モデル事業補助金



対象事業者

次のすべての要件を満たす中小企業者等

- ☐ 恵庭市中小企業振興基本条例第2条第2号に規定する中小企業者等であること
- ☐ 恵庭市内に本店、本社もしくは主たる事業所がある法人
または市内に事業所があるもしくは市内に住民票がある個人であること
- ☐ 市税に未納がないこと ☐ 暴力団関係者ではないこと
- ☐ 対象経費の一部または全部を事業者が負担していること

対象従業員

次のすべての要件を満たす従業員

- ☐ 恵庭市民である（市内に住民票がある）こと
- ☐ 無期雇用契約が締結されていること（従業員が65歳未満の場合に限る）
- ☐ 補助金申請後3年以上同一の事業所で勤務できることが確約できること
- ☐ 雇用保険・健康保険・厚生年金の被保険者であること（適用を受ける場合に限る）

対象経費

資格の取得に必要な経費であって、次に掲げるもの

- ・ 資格試験のための受験料、検定料、証紙、写真代及び専用道具の購入費用
- ・ 免許登録料、免状交付手数料、免許証交付手数料その他これらに類する費用
- ・ 国または資格授与機関が指定・義務付けしている講習の受講料
- ・ 上記のほか、厚生労働省の教育訓練給付金の対象となる経費

補助金の支給額	上限（※）
対象経費の2分の1	10万円

※1事業者あたり10万円まで、従業員1人につき年度1回まで

※他の補助金等の対象となる場合は、その金額を控除した額を対象経費とします

申請予定の事業者は事前にご相談ください

対象資格・申請の流れは裏面をご覧ください

対象資格

- ・ 大型自動車第一種免許
- ・ 大型自動車第二種免許
- ・ 大型特殊自動車免許
- ・ 中型自動車第一種免許
- ・ 中型自動車第二種免許
- ・ 準中型自動車第一種免許
- ・ 普通自動車第二種免許

申請書類・Q & A

市ホームページ（下記二次元コード）よりご確認ください

申請受付

令和8年4月1日～令和9年3月31日

※予算上限に達した場合、受付期間内でも受付を終了いたします。

申請の流れ

対象となる
資格の取得

資格取得後
90日以内に
恵庭市へ申請

恵庭市にて
申請内容の
審査

補助金交付

※令和8年4月1日以降に取得した資格が対象です。

補助金額のイメージ

【ケース1】

対象経費が80,000円の場合 → 補助金額40,000円

【ケース2】

対象経費が従業員2名で各150,000円の場合

75,000円 + 75,000円 = 150,000円 → 補助金額100,000円（上限額）



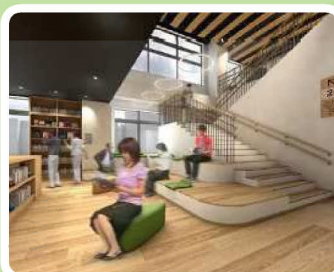
令和9年3月OPEN予定!

資料③



(仮称) 島松地区複合施設

愛称募集



令和9年3月、島松地区に支所や図書館、子育て支援センターなどを備えた複合施設がオープン予定です。コンセプトは子供から大人まで多くの世代が集い、憩い、交流できてにぎわう拠点。そんな施設に、市民のみなさんから親しまれるようなステキな愛称をつけてください!

募集内容

(仮称) 島松地区複合施設の愛称 (詳細は裏面をご覧ください)

募集期間

令和8年3月2日(月)～4月3日(金)

賞品

採用者1名に賞品(恵庭市特産品及び商品券5,000円分)を贈呈



こちらからも応募できます

【お問合せ・応募先】

〒061-1498 恵庭市京町1番地
恵庭市役所 まちづくり推進課

TEL.0123-33-3131 (内線 2335)

愛称募集のご案内

資料③

恵庭市シティセールスキャラクター
【ハコニワン】



●募集内容

(仮称) 島松地区複合施設の愛称

●募集期間

令和 8 年 3 月 2 日 (月) ～ 4 月 3 日 (金) **※必着**

●応募資格

どなたでも応募可能 (一人につき 1 点まで)

●選定基準

施設整備の基本コンセプトである【島松地区の中心として多世代が集い、憩い、交流できる「にぎわい拠点」】をイメージできるもの
誰もが親しみやすく、覚えやすいもの

●応募要件

選ばれた愛称は広報活動で広く使用します。
自作かつ未発表で第三者が有する著作権等の権利を侵害しないもの
採用された愛称に関する一切の権利はすべて恵庭市に属するものとします。
応募者は受賞作品に対し著作者人格者に基づく権利行使は行わないこととします。
応募された愛称に著作権等に関する問題が生じた場合、すべて応募者の責任となります。
提出された書類は返却しません。また、応募に必要な費用は応募者の負担とします。
この要項に反した応募については審査の対象としません。後日違反が判明した場合は、決定を取り消すことがあります。
同一の愛称を応募された方が複数名いる場合の取扱いには市に一任いただきます。

●選定方法

選定委員会で審査を行い決定します。

●発表

決定した愛称及び採用者氏名 (ペンネームも可)、愛称の由来は
恵庭市ホームページ等で公表します。

●賞品

採用者 1 名に賞品 (恵庭市特産品及び商品券 5,000 円分) を贈呈

※詳細は市役所ホームページ募集要項をご参照ください。

恵庭市ホームページはこちら



-----キリトリ-----

(仮称) 島松地区複合施設 愛称募集 応募用紙

必要事項をご記入の上、郵送または「恵庭市まちづくり推進課」まで直接ご持参ください。

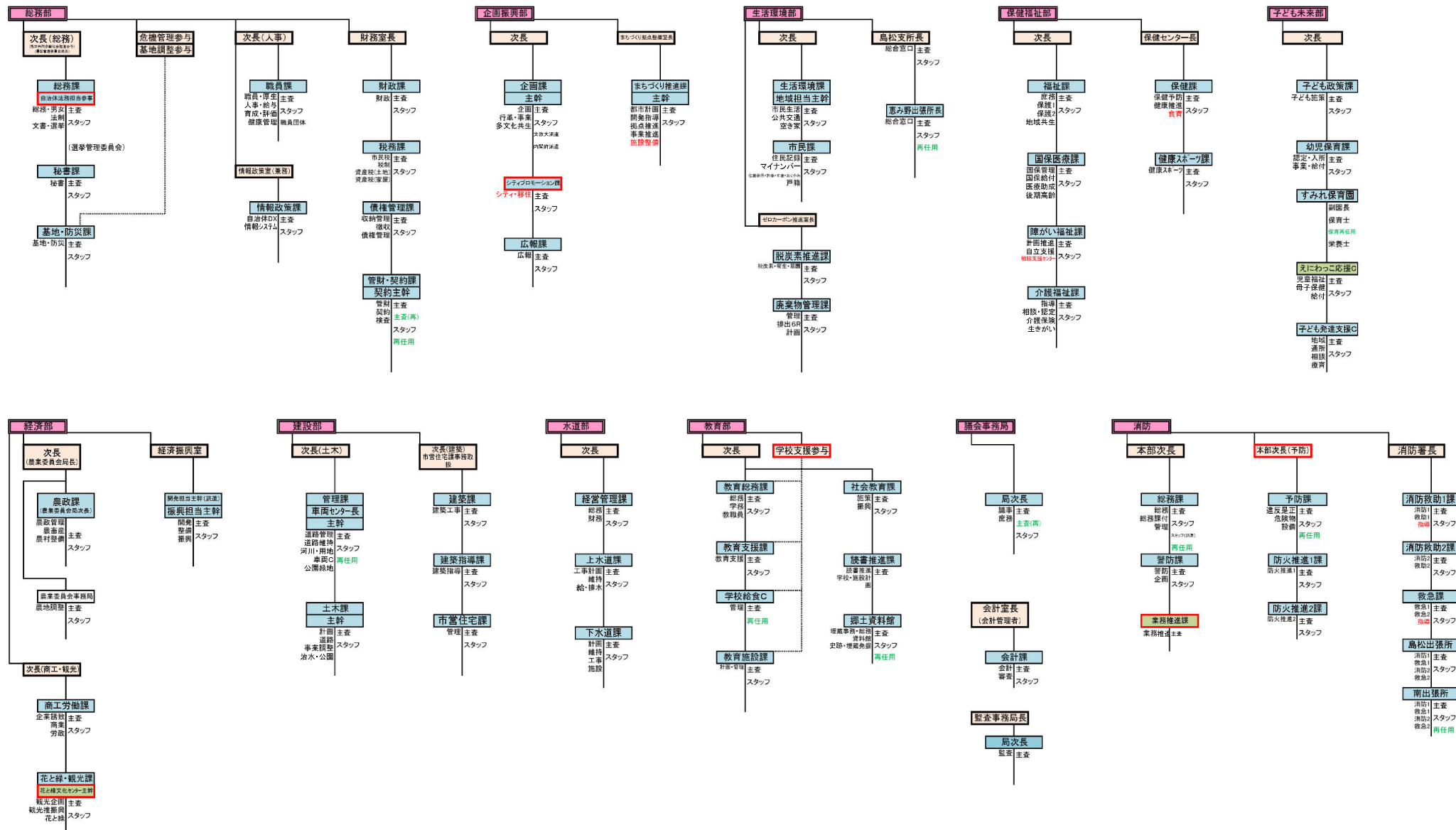
愛称	(ふりがな)		
愛称の由来			
【応募者情報】※ご記入いただいた個人情報は採用者への商品発送や本件に関する諸連絡のみに使用します。			
氏名	(ふりがな)	※受賞者発表の際氏名での公表を希望されない場合は記載 ペンネーム	
住所	〒		
電話番号		年齢	
保護者氏名	※応募者が中学生以下の方は保護者氏名のご記入もお願いします。		
送付先：〒061-1498 恵庭市京町1番地 恵庭市まちづくり推進課 (本庁舎4階)			

資料④

令和8年度 恵庭市行政組織機構

凡例

部長職	次長職	課長職	再任用課長
	新次長職	新課長職	新再任用課長



恵庭市高等学校等奨学金制度のご案内

恵庭市では、学業成績が優良であるにもかかわらず、経済的な理由によって高等学校等に就学することが困難な生徒、及び不登校等の生徒であって、経済的な理由を抱えつつも、向学心があり、学校復帰への意志を有する生徒に対し、返還不要の「高等学校等奨学金」を支給します。

なお、この制度は、本市のまちづくりを応援する個人又は団体から頂いた寄附金をもとに実施します。

■申請できる方（以下の要件（１）～（４）をすべて満たす方が対象です。）

（１）本人または保護者が恵庭市内に住所を有する者

※他市町村の奨学金と重複して受給することはできません。

（２）以下のいずれかの学校に在学していること ※令和８年度１年生から対象です。

①学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１条に規定する高等学校

②中等教育学校の後期課程

③特別支援学校の高等部

④高等専門学校

⑤学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第１５０条第３号に規定する専修学校の高等課程で文部科学大臣が指定するもの

（３）奨学金を必要とする経済的な理由があること

※当年度の恵庭市就学援助制度の準要保護の認定を満たしている世帯と同基準の世帯

※市町村民税非課税世帯及び生活保護を受給されている世帯は支給対象外です。

※参考（世帯全員の前年収入合計金額が限度額を下回る世帯（令和８年度基準目安））

世帯の人数	世帯構成例 ※同居している方全員を、同一世帯（同一生計）として取り扱います。	限度額の目安となる年間収入（給与収入のみの世帯の場合）	
		持ち家	借家等
２人	親（３０歳）子（８歳）	約３０５万円	約３３０万円
３人	親（３５歳）親（３５歳）子（１０歳）	約３６５万円	約３９０万円
４人	親（４１歳）親（３９歳）子（１４歳）子（１１歳）	約４５０万円	約４８０万円
５人	親（４０歳）親（３６歳）子（１３歳）子（１０歳）子（５歳）	約４８５万円	約５１０万円
６人	親（３７歳）親（３５歳）子（１１歳）子（８歳）子（６歳）子（４歳）	約５２０万円	約５５０万円

（４）次のいずれかに該当すること

①中学校３年生時の全履修教科の平均評定が５段階評価で３．０以上

②中学校３年生時の不登校、傷病その他の理由により３０日以上の欠席又は出席停止が認められる者

■支給金額

月額 ５,０００ 円／１ 人

■支給期間

４月から正規の最短修業年限月数まで

※要件に該当するか確認するため、申請書等は毎年度提出していただきます。

※要件を満たさなくなった場合は、年度途中でも交付を中止及び停止します。

↓裏面もご覧ください

■申請受付期間

令和8年4月13日（月）～令和8年6月30日（火）まで必着

※各日8時45分～17時15分（土曜日・日曜日・祝日を除く）

※郵送の場合は令和8年6月30日（火）の消印有効

※申請時期以外の恵庭市への転入や家計急変等により、要件を満たした場合はその都度申請できます。教育総務課までご相談ください。

■申請書類

（ア）恵庭市高等学校等奨学金支給申請書（兼同意書）

※継続申請者は申請書内の様式で「1年間を振り返り今後の学校生活の抱負について」の作文も提出してください。→令和8年度は継続申請者なし。

（イ）在学を証明する書類（在学証明書、通学証明書、学生証等の写し）

※在学している高等学校等に依頼

（ウ）中学校3年生時の学業成績証明書

※成績表の写しで可

（エ）令和8年1月1日現在、恵庭市に住所がない方は、令和7年分の所得に関する証明書

そのほか、申請書記載の世帯状況の把握に必要な添付書類

（オ）就学に向けて頑張りたいこと等の作文（400字程度、任意の様式）

※表面記載の■申請できる方の（4）②に該当する方のみ

※継続申請者は（ウ）、（オ）の提出は不要です。→令和8年度は継続申請者なし。

※申請書は申請先及び恵庭市ホームページからもダウンロードできます。

■申請書提出先

恵庭市教育委員会教育総務課（恵庭市民会館）

■支給決定通知

8月中に支給または不支給の決定通知をご家庭に送付いたします。

※支給は4か月に1回、指定の口座に振り込みます。

■お問い合わせ先（申請書提出先）

恵庭市教育委員会教育部教育総務課

061-1498 恵庭市新町10番地（恵庭市民会館）

Tel：0123-33-3131（内線1613）

Mail：kyouisoumu@city.eniwa.hokkaido.jp

学校給食費の負担軽減について

1. 小学校給食費の保護者負担軽減について

◇給食費負担軽減交付金（国により創設）

・191,448,400 円＝3,347（5 月 1 日在籍児童数）任×5,200 円×11 ヶ月

◇R8 予定食材費（含物価上昇分）

・234,468,791 円（年間総額）

◇不足額

・234,468,791 円－191,448,400 円＝43,020,391 円

小学校給食 1 食あたり単価比較

（単位：円）

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
R7 保護者負担	265	265	270	270	275	275
(a) 国の無償化 単価換算	311	295	295	295	298	300
(b) 実質食材費	357	357	365	365	373	373
不足額 [(b)-(a)]	46	62	70	70	75	73

小学校の不足額約 4,300 万円については、市費により補填し、保護者負担を求めない。

2. 中学校給食費の改定及び保護者負担の軽減について

中学校給食 1 食あたり単価比較

（単位：円）

	R8 保護者 負担額	実質食材費	名目給食費	R7 保護者 負担額
金 額	360	459	408	337
R8 保護者 負担額との差	0	99	48	23

中学校は、1 食あたり 23 円増額となり、360 円の保護者負担となりますが、実質食材費に対する 99 円の不足分については、市費により補填いたします。

鈴木吾郎氏による美術品の寄贈について

1 寄贈の経緯

彫刻作家・鈴木吾郎氏より、令和8年2月11日付で「寄附申出書」が提出されました。鈴木氏は昨年度にも38作品の彫刻やデッサンの寄贈があり、来年度までの3年間の間に自身の作品を「教え子たちの多い恵庭市に寄贈し、自分の作品によって恵庭市民の皆さまの心を豊かにし、生きる励みにしていただきたい」との申し出をいただいていたいました。

2年目の本年度は、ブロンズを7点、テラコッタを11点、その他の彫刻を8点、デッサンを21点、合計47作品の寄贈があり、3月16日に行われた寄贈式にて、感謝状の贈呈を行いました。

<令和6年度>

- ・寄贈式 令和7年3月12日（水）13：30～ 市民会館 中ホール
- ・記念講演会 令和7年3月12日（水）13：45～ 市民会館 中ホール
- ・子ども塾美術教室 令和7年3月22日（土）13：00～15：00 恵庭RBP

<令和7年度>

- ・作品展覧会 令和7年5月30日（金）～6月15日（日）夢創館
- ・えにわ学 令和7年8月2日（土）9：45～ 恵庭大橋、市立図書館他
- ・恵北中学校講話&ワークショップ 10月23日（木）13：00～ 体育館、美術室
- ・寄贈式 令和8年3月16日（月）13：30～ 市役所 応接室

2 鈴木氏略歴

(1) 略歴



鈴木 吾郎氏

1939（昭和14）年12月芦別市で生まれ、3か月後に樺戸郡月形村（現月形町）に移住。北海道札幌西高等学校卒業後、北海道学芸大学札幌分校（現北海道教育大学札幌校）特設美術課程に入学し、彫塑の藤川叢三教室に入る。大学卒業後、恵庭市立恵北中学校での11年間を含め、33年間道内各地の学校で美術教諭として勤める。

(2) 主な受賞歴

- ・第40回 道展新人賞受賞（1965（昭和40）年）
- ・第43回 道展会友賞（1968（昭和43）年）
- ・日展入選（1976（昭和51）年）
- ・道展常任委員（1983（昭和58）年～1988（昭和63）年）
- ・恵庭市善行者表彰（1992（平成4）年）※恵庭市立図書館への彫刻作品寄贈
- ・紺綬褒章（2013（平成25）年）
- ・恵庭市善行者表彰（2025（令和7）年）恵庭市への彫刻作品寄贈

(3) 既存の作品設置場所

・恵庭市内 ※7作品

恵庭市総合体育館ロビー

《'85 太陽の女》



恵庭大橋

《こぶし》 《もみじ》



恵庭市立図書館

《ふえ》



《女・風髪》



《YUKA》



《YUKA17》



3 今後の予定

この度の「寄附申出書」に対し、鈴木氏が本市に縁があること、また、北海道を代表する彫刻作家であり、作品としての美術的価値が高いこと等から、寄附の申し出を受領し、以下のとおり作品展覧会等の開催を予定しています。

＜令和8年度＞

・作品展覧会 令和8年5月29日（金）～6月14日（日）予定 夢創館

＜令和9年度＞

・作品展覧会 令和9年5月下旬～6月上旬 場所未定

※参考

本郷新記念札幌彫刻美術館（吉崎元章）編集，彫刻60年 鈴木吾郎 悠久を舞う，2023